

令和元年度 自己評価結果公表シート

学校法人 桔梗が丘学園

梅が丘幼稚園

1. 本園の保育目標、保育方針

◆ 保育目標（めざす幼児の姿）

「明るい子」「がんばる子」「やさしい子」「考える子」

◆ 保育方針

- ・ みつめる保育……………個性や個人の力を認め、生かす
- ・ ひきだす保育……………子どもの発想や意欲を育てる
- ・ ひろげる保育……………ひとつのことから発展や拡充を図る

2. 重点的に取り組む目標・計画

年度初めに掲げた評価項目により自己点検・自己評価を実施し、幼児教育の更なる充実と発展のため、教育課程の内容を精査し教職員の資質向上と保護者のニーズを確認し、幼稚園が今後担う役割について検討する。

3. 評価項目の達成及び取組状況（結果：5点満点の教員平均点）

評価項目	結果	取組状況
指導計画の作成	3.5	本園独自の指導計画を作成し、月毎に打合せを行い、子どもたちの発達の状況に応じられるようにしている。また学年毎に具体的な場面について日々話し合いながら、共通理解を図っている。
幼児のみとりと理解	3.7	子どもたちの様子をよく観察して、成長や変化に気づけるようにした。その様子を伝えながら、日々の中での保護者とのやり取りや、懇談などをするよう努めた。
保育の楽しみ・喜び	4.5	子どものよいところ、頑張ったところ、できるようになったことは評価し、たくさん褒めるように心がけ

		た。子どもたちの日々の変化を感じ、教師自身も共に成長できた。
今日的課題に関する研修・研究	3.0	子どもを取り巻くさまざまな状況が変化してきていることについて学習し、何が問題であるか、背景・原因・実態はどうであるかについて理解することができた。

4. 総合的な評価結果

<p>教職員全員が学校評価の主旨を理解し、各自適切に自己点検、自己評価に取り組んでいる様子が見られた。今後も客観的な目で自らの教育を振り返り、さらに充実した教育実践ができるように努力を積み重ねていきたい。また、教職員間でのコミュニケーション能力が向上し、意思伝達がスムーズにできるようになってきている。</p>

5. 今後取り組むべき課題

安全環境・防災対策	新型コロナウイルスの出現により、健康面・衛生面により一層の心構えが望まれる。また、今後懸念される大地震・大雨暴風雨による対策に対して行政・地域・消防などとの連携が図れるようにしたい。
異年齢交流の充実	異年齢の子どもとの関わりを通して、年下の子どもたちへの思いやりや、年上の子どもたちへの憧れなどを育む異年齢交流の充実を目指したい。
幼稚園と家庭との連携	教育課程を保護者や地域の方にも見てもらったり知って頂いたりする機会をつくる。また、保護者と直接お話する時間を大切にし、問題点を保護者と共有し子育てに寄り添う気持ちを持つ。